

各 位

会社名 トラスコ中山株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中山 哲也
 (コード 9830 東証一部)

問合せ先 専務取締役 経営管理本部長 中 井 孝
 (TEL. 03 - 3433 - 9833)

剰余金の配当、業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2018年6月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議するとともに、2018年2月8日の2018年12月期決算発表時に公表した業績予想及び配当予想につきまして、修正しましたのでお知らせします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2018年2月8日公表)	前事業年度実績 (2017年12月期)
基 準 日	2018年6月30日	同左	2017年6月30日
1株当たり配当金	18円50銭	16円50銭	19円50銭
配当金総額	1,219百万円	—	1,285百万円
効力発生日	2018年8月20日	—	2017年8月21日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 2018年12月期通期業績予想数値の修正 (2018年1月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 210,000	百万円 13,300	百万円 13,550	百万円 9,050	137円23銭
今回修正予想 (B)	213,000	13,600	13,850	9,300	141円03銭
増減額 (B-A)	3,000	300	300	250	
増減率 (%)	1.4	2.3	2.2	2.8	
(参考)前年同期間実績 (2017年1月1日～ 2017年12月31日)	195,096	14,276	14,581	10,173	154円28銭

3. 配当予想の修正

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想(2018年2月8日)	16円50銭	18円00銭	34円50銭
今 回 修 正 予 想		17円00銭	35円50銭
当 期 実 績	18円50銭		
前期実績(2017年12月期)	19円50銭	19円50銭	39円00銭

4. 修正の理由

(業績予想の修正)

国内製造業においては、人手不足による省力化やI o T化などを背景に、総じて企業の生産活動が拡大しました。当社においては、積極的な設備投資を継続したことにより、戦略的な在庫アイテムの拡充が加速し、お客様の利便性向上につながりました。その結果、売上高及び売上総利益が増加することが見込まれます。売上高の増加に伴う出荷個数の増加や運賃の値上げの影響による運賃及び荷造費の増加などにより、販売費及び一般管理費の増加は予想されるものの、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は、それぞれ当初の計画を上回る予想となりました。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(剰余金の配当及び配当予想の修正)

当社は、日本のモノづくりのお役に立つことを目的とした事業活動を行い、持続的な成長を果たすことにより、その成果を最大限株主様に還元できると考えています。利益配分につきましては、安定配当としての下限を設けた上で、一定の基準を超えた利益が計上された場合、配当性を25%として業績に連動した配当を行うことを基本方針としています。

当第2四半期末の利益配当につきましては、この基本方針に基づき、1株当たり四半期純利益72円46銭に対して配当性を25%の18円50銭となり、2018年2月8日の決算発表時に公表した予想金額を上回りました。また、通期業績の当期純利益を93億円と予想していますので1株当たり当期純利益は141円3銭となり、年間配当金の予想は35円50銭、期末配当金の予想は17円にそれぞれ修正します。

以上